

奈良川源流域の植物 2015年10月



**ツリガネニンジン** 鐘形で淡紫色の花が数個ずつ輪生する。



**クワクサ** 葉は卵形で鋸歯があり、葉腋にそう果が頭状に固まってつく。



**カナムグラ** 葉は掌状に裂け、つるに棘があつてからみ、果実は苞に包まれる。



**チョウジタデ** 披針形の葉の腋に、湾曲して稜のある円柱形の果実がつく。



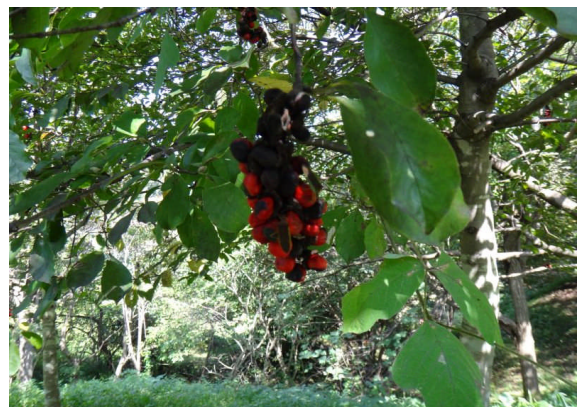
**カラスノゴマ** 葉は卵形で鋸歯があり、細長くて毛のある角状の蒴果ができる。



**コムカンソウ** 左右に並ぶ葉の下に、赤褐色で丸く粒々のある果実が並ぶ。



**アメリカタカサブロウ** 葉は披針形で、4稜のあるそう果が饅頭形に集まる。



**コブシ** 拳状の袋が破れて赤い種子が現れる。